

経営体の概要

- ・所在地:福岡県福岡市
- ・経営体名:個人経営
- ・栽培作物・作付面積:トマト0.59ha
- ・従業員数:家族+パート5名(平成30年8月現在)

導入技術

- ・環境測定装置「プロファイダー」((株)誠和)
- ・統合環境制御「Next80」((株)誠和)

表1 収量・販売金額の向上効果

平成25年
環境制御技術導入開始



		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
10a 当たり	収量	20 t	25 t	30 t	27 t	29 t
	販売金額	640万円	800万円	960万円	864万円	928万円
経営 60a	出荷量	120 t	150 t	180 t	162 t	174 t
	販売金額	3,840万円	4,800万円	5,760万円	5,184万円	5,568万円



導入経緯

- れき耕栽培では、経費増加にともない、所得の確保が困難になることが課題であった。
- そこで収量増を目的に、平成24年に環境制御技術(炭酸ガス施用・日中加温・オランダ式温度管理)を導入した。

取組の特徴・効果

- 生育データとプロファイダーで収集したデータを「見える化」し、統合環境制御(Next80)による炭酸ガス施用濃度やハウス内の温度管理を実施。
- これにより、生育ステージに応じたきめ細やかな管理が可能となり、収量や品質の向上に効果。
- 炭酸ガス施用や日中加温による機器や資材経費は増加するものの、経費を上回る収量の増加による、収益性向上効果を確認。
 - ・収量の向上
20t/10a(H24)→29t/10a(H28)
 - ・販売額の向上
640万円/10a(H24)→928万円/10a(H28)